

神田外語大学 留学生別科

はるがっき
2020 年春学期

か もくがいう
科目概要

せんたくか もく
【選択科目】



せんたく か もく もく じ
選択科目 目次

か もく 科目	りしゅう 履修できるレベル							ページ
	1	2	3	4	5	6	7	
じりつがくしゅう 自律学習 1・2・3	●	●	●					… 1
じりつがくしゅう 自律学習 4・5・6				●	●	●		… 1
しょきゅうぶんぼうえんしゅう 初級文法演習 2・3		●	●					… 2
しょきゅうぶんぼうえんしゅう 初級文法演習 3・4			●	●				… 2
ちゅうきゅうぶんぼうえんしゅう 中級文法演習 4・5				●	●			… 2
ちゅうきゅうぶんぼうえんしゅう 中級文法演習 5・6					●	●		… 2
じょうきゅうぶんぼうえんしゅう 上級文法演習 6・7						●	●	… 2
こうとうひょうげん 口頭表現 2・3		●	●					… 3
こうとうひょうげん 口頭表現 4・5				●	●			… 3
こうとうひょうげん 口頭表現 6・7						●	●	… 3
ぶんしょうひょうげん 文章表現 4・5				●	●			… 4
ぶんしょうひょうげん 文章表現 6・7						●	●	… 4
はつおん 発音 1・2	●	●						… 5
はつおん 発音 3・4			●	●				… 5
はつおん 発音 5・6					●	●		… 5
よ き 読む・聞く 1・2・3	●	●	●					… 6

科目 か も く	履修できるレベル り し ゅ う							ページ
	1	2	3	4	5	6	7	
よ 読む 3・4			●	●				… 7
じ じ に ほ ん ご 時事日本語 6・7						●	●	… 8
しゃかいぶん か に ゆ う も ん 社会文化入門 1・2・3・4	●	●	●	●				… 9
しゃかいぶん か に ゆ う も ん 社会文化入門 5・6・7					●	●	●	… 9
しゃかいげん ご が く 社会言語学 <i>Japanese Sociolinguistics</i>	●	●	●	●	●	●	●	… 10
ぶん か に ゆ う も ん ビジネス文化入門 4・5				●	●			… 11
ぶん か に ゆ う も ん ビジネス文化入門 6・7						●	●	… 11
に ほ ん ご き ょ う い く に ゆ う も ん 日本語教育入門 5・6・7					●	●	●	… 12

*2020年春学期は科目概要の内容が状況により変更される場合があります。

自律学習 1・2・3 自律学習 4・5・6	大内 薫子 小林 久美子	2 単位
		選択科目
		春学期・秋学期開講
		火曜日2限

履修人数制限

履修希望者が 20 名を超える場合には、抽選で履修者を決める。

授業内容

このコースは日本語能力および自律学習能力を培うことを目的とする。
 学生は自分で伸ばしたいと思う技能や知識を選び、学習を進める。
 教師は、学生に教材および学習方法を紹介したり学習に関する様々なアドバイスをしたりすることを通して、学生が自分にあった学習の方法が見つけられるよう協力していく。

教材

クラスで配布する

履修上の注意点

1. 毎回の授業には必ず出席し、学習した内容は必ず報告すること。
2. 自律学習の時間に他の科目の宿題をしないこと。
3. 自律学習の時間は自由時間ではないので、関係ないことはしないこと。

初級文法演習 2・3 初級文法演習 3・4 中級文法演習 4・5 中級文法演習 5・6 上級文法演習 6・7	若松 由美 小林 久美子 小林 久美子 眞鍋 雅子 上原 由美子	2 単位
		選択科目
		春学期・秋学期開講
		初級 2・3:月曜日 3 限 初級 3・4:月曜日 4 限 中級 4・5:月曜日 3 限 中級 5・6:月曜日 4 限 上級 6・7:水曜日 3 限

履修人数制限

履修希望者が 20 名を超える場合には、抽選で履修者を決める。

授業内容

ぶんぼう いみ ようほう つか わ りかい ぶんぼうのうりよく たか ぶんぼう
 文法の意味や用法、使い分けを理解し、文法能力を高める。また、文法
 がくしゅうほうほう み じゅぎょう がくせい よしゅう ぜんてい
 の学習方法を身につける。授業は学生が予習をしていることを前提で
 おこな
 行う。

教科書

しょきゅう かいていばん つか にほんごひょうげんぶんけい
 初級：『改訂版 どんなどきどう使う日本語表現文型200』アルク

ちゅうきゅう かいていばん つか にほんごひょうげんぶんけい
 中級：『改訂版 どんなどきどう使う日本語表現文型500』アルク

じょうきゅう はるがつき にほんごぶんぼうえんしゅう はな て きも あらわ ひょうげん
 上級：春学期『日本語文法演習 話し手の気持ちを表す表現』

スリーエーネットワーク

参考書

しんそうばん つか にほんごひょうげんぶんけいじてん
 『新装版 どんなどきどう使う 日本語表現文型辞典』アルク

履修上の注意点

- まいかい じゅぎょう よしゅう しゅくだい か
 1. 毎回の授業には予習の宿題を課す。
- まいかい じゅぎょう あつか ごい いみ じしよ しら じゅぎょう さんか
 2. 毎回の授業で扱う語彙の意味を辞書などで調べてから授業に参加する。
- じゅぎょう お じぶん がくしゅう ふ かえ おこな
 3. 授業の終わりに自分の学習についての振り返りを行う。

口頭表現 2・3 口頭表現 4・5 口頭表現 6・7	國方 滋美 李 榮 鈴木 小百合	2 単位
		選択科目
		春学期・秋学期開講
		水曜日 限

履修人数制限

履修希望者が15名を超える場合には、抽選で履修者を決める。

授業内容

このコースでは、よりよいコミュニケーションを遂行するための場面・機能に
 おうにほんご こうとうひょうげんほうほう まな
 応じた日本語の口頭表現方法を学ぶ。

教科書

こうとうひょうげん
 口頭表現 2・3:

かいていばん き かんが はな りゅうがくせい しよきゅう かいわ
 『改訂版 聞く・考える・話す 留学生のための初級にほんご会話』

スリーエーネットワーク

こうとうひょうげん まな にほんご かいわじゆつ
 口頭表現 4・5: 『マンガで学ぶ日本語会話術』アルク

こうとうひょうげん
 口頭表現 6・7:

きほん きょうどうがくしゅう まな ほんじんしゃ
 『プレゼンテーションの基本 協働学習で学ぶスピーチ』凡人社

履修上の注意点

- ひょうか にほんごのうりよく
 1. 評価は日本語能力によるものではない。
- かだい ていしゆつ ちえん せいとう りゆう かぎ げんてん たいしよく
 2. 課題の提出の遅延は、正当な理由がない限り、減点の対象とする。

文章表現 4・5 文章表現 6・7	李 榮 國方 滋美	2 単位
		選択科目
		春学期・秋学期開講
		木曜日 限

履修人数制限

履修希望者が 15 名を超える場合には、抽選で履修者を定める。

授業内容

このコースでは、文章を書くときに必要な日本語の語彙や表現、テクニックを身につける方法を学ぶ。

また、授業で取り上げた文章の内容から日本の社会文化についての理解を深め、日本語で書かれた文章の背景を理解するための知識を増やすことも目指す。

教材

ぶんしょうひょうげん

文章表現 4・5:

『考える・理解する・伝える力が身につく 日本語ロジカルトレーニング
初級』アルク

ぶんしょうひょうげん

文章表現 6・7: 『アカデミック・ライティングのためのパラフレーズ演習』

スリーエーネットワーク

履修上の注意点

1. 評価は日本語能力によるものではない。
2. 課題の提出の遅延は、正当な理由がない限り、減点の対象とする。

発音 1・2 発音 3・4 発音 5・6	川名 恭子 若月 理恵 稲葉 和栄	2 単位
		選択科目
		春学期・秋学期開講
		発音 1・2:水曜日 3 限 発音 3・4:木曜日 3 限 発音 5・6:木曜日 3 限

履修人数制限

履修希望者が 10 名を超える場合には、抽選で履修者を決める。

授業内容

このコースでは、^{がくせい} 学生が ^{じぶん} 自分の ^{はつおんじょう} 発音上の ^{もんだいてん} 問題点を ^{にんしき} 認識し、^{こくふく} その克服に ^{ひつよう} 必要な ^{れんしゅう} 練習を ^{おこな} 行う。

^{がくせい} 学生は、^{きょうし} 教師や ^え クラスメートの ^{がくしゅうかてい} フィードバックを得ながら ^ふ 学習過程を ^{かえ} 振り返り、^{かくじ} 各自の ^{のうりよく} 能力や ^{とくせい} 特性に合わせて ^あ 効果的な ^{こうかてき} 学習を進められるようになること ^{めざ} を目指す。

教科書

^{はつおん} 発音 1・2:クラスで ^{はいふ} 配布する

^{はつおん} 発音 3・4:『^{まいにちれんしゅう} 毎日練習! ^み リズムで ^{にほんご} 身につく ^{はつおん} 日本語の発音』

スリーエーネットワーク

^{はつおん} 発音 5・6:『^{にほんごはつおん} コミュニケーションのための ^{はつおん} 日本語発音レッスン』

スリーエーネットワーク

履修上の注意点

1. ^{ひょうか} 評価は ^{にほんごのうりよく} 日本語能力によるものではない。
2. ^{かだい} 課題の ^{ていしゅつ} 提出の ^{ちえん} 遅延は、^{せいとう} 正当な理由がない限り、^{りゆう} 減点の ^{かぎ} 対象とする ^{げんてん} とする ^{たいしゅう} 。

読む・聞く 1・2・3	瀬戸 彩子	2 単位
		選択科目
		春学期・秋学期開講
		水曜日2限

履修人数制限

履修希望者が15名を超える場合には、抽選で履修者を決める。

授業内容

このコースは、さまざまな読み・聞きよ きの活動かつどう とおを通し、総合的に読解力及び
聴解力ちようかいりよく のを伸ばすこともくてきを目的とする。

教材

クラスではいふ配布する

履修上の注意点

課題の提出かだい ていしゅつの遅延ちえんは、正当な理由せいとう りゆうがない限り、減点かぎ げんてんの対象たいしょうとする。

読む 3・4	李 榮	2 単位
		選択科目
		春学期・秋学期開講
		水曜日 3 限

履修人数制限

履修希望者が 15 名を超える場合には、抽選で履修者を決める。

授業内容

授業では様々なタイプの文章を通して、日常的で身近な話題、あるいは自分が興味がある話題であれば、テキストの内容が理解できるようになることを目指す。

教材

『日本語学習者のための読解厳選テーマ 25+10 [初中級]』
スリーエーネットワーク

履修上の注意点

課題の提出の遅延は、正当な理由がない限り、減点の対象とする。

時事日本語 6・7	徳永 あかね	2 単位
		選択科目
		春学期・秋学期開講
		月曜日 3 限

履修人数制限

履修希望者が 15 名を超える場合には、抽選で履修者を定める。

授業内容

このコースでは、専門的な単語を含んだ様々な分野の新聞記事を読んだり、ニュース動画を観て理解できるようにすることを目指す。それぞれの記事やニュースの背景についても学ぶ。

教材

クラスで配布する

履修上の注意点

課題の提出の遅延は、正当な理由がない限り、減点の対象とする。

社会文化入門 1・2・3・4 社会文化入門 5・6・7	若月 理恵 眞鍋 雅子	2 単位
		選択科目
		春学期・秋学期開講
		金曜日 4 限

履修人数制限

履修希望者が 15 名を超える場合には、抽選で履修者を決める。

授業内容

社会文化入門 1・2・3・4 は、初 中 級 の 留 学 生 の た め に 簡 単 な 日 本 語 で 行 わ れ る 日 本 事 情 の ク ラ ス で あ る 。 日 本 の 文 化 、 日 本 で 生 活 す る と き に 必 要 な 知 識 な ど を 学 ぶ 。 様 々 な 調 査 や プ ロ ジ ェ ク ト を 通 じ て 、 日 本 の 社 会 と 文 化 に 関 す る 事 柄 を 中 心 に 学 習 し て い く 。 学 生 の 興 味 や 疑 問 を 積 極 的 に 取 り 入 れ て い く 。 扱 う ト ピ ッ ク は 地 理 、 教 育 、 環 境 、 自 然 災 害 な ど 。

社会文化入門 5・6・7 は、中上級の留学生を対象に日本および日本社会について理解を深めるための日本事情のクラスである。日本の習慣・行動様式や現代の日本における文化・社会現象を学ぶ。日本の文化・社会を固定的にとらえるのではなく、話し合いや他者とのインターアクションによって様々な価値観を理解し、クラス全体で日本の文化・社会について探求する。

また、各学習者は日本の文化・社会に関するテーマで自分自身の「問い」を立て、それを検証して発表し、レポートにまとめる。

教 材

クラスで配布する

履修上の注意点

1. 評価は日本語能力によるものではない。
2. 補助的に英語を媒介語として使用する場合がある。
3. 課題の提出の遅延は、正当な理由がない限り、減点の対象とする。

Japanese Sociolinguistics a	Sau Kuen Fan	2 credits
		Elective
		Spring semester
		Tue 4th Period

Pre-requisites Competence in reading and speaking in English.
No previous study of sociolinguistics is required although experience of learning a foreign / second language and contact with Japanese native speakers is desirable.

Enrollment Quota If over 15 students enroll, we may have to limit numbers.

Course Content

Japanese language varieties

This course aims to introduce students to the field of sociolinguistics and the fundamental features of Japanese sociolinguistics. Course contents are designed to provide students basic knowledge about how Japanese language is used in the society and to develop their ability and confidence to interact with Japanese native speakers. The focus of this course will be placed on Japanese language varieties. Topics will include language varieties related to age, gender, geographical regions and context. In addition, the use of onomatopoeia, loanwords, kinship terms and personal names in contemporary Japanese society will also be discussed.

Week 1: Introduction to the course

Week 2: Research areas of sociolinguistics

Week 3: The study of language varieties in Japan

Week 4: Images of words

Week 5: Language and age (Youngsters' Japanese)

Week 6: Language and gender (Male and female Japanese)

Week 7: Language and geographical regions (Japanese dialects)

Week 8: Language and context 1 (Speech levels: Honorifics and beyond)

Week 9: Language and context 2 (Simplified registers: Foreigner talk and baby talk)

Week 10: Loanwords and use of English in Japanese

Week 11: Japanese onomatopoeia

Week 12: Kinship terms

Week 13: Naming and use of names in Japan

Week 14: Further studies about Japanese language varieties

Textbook Course reader, lecture handouts

Messages for students

1. Language of instruction: English and/or Japanese according to the needs of the students. While lectures will be mainly delivered in English, some competence in listening and speaking Japanese is required for participation in discussion. Written work can be submitted in either English or Japanese. Note that this is not a language course. Students can speak either Japanese or English freely in class and will not be assessed based on the level of language ability.
2. Method of presentation: In each class, the main contents and tasks for discussion will be shown in power point slides. Students are encouraged to participate in discussion according to their own learning and personal experience. Students in the course will be required to read English academic articles and to collect first hand data from Japanese visitors for the final report.

ビジネス文化入門 4・5 ビジネス文化入門 6・7	徳永 あかね 眞鍋 雅子	2 単位
		選択科目
		春学期・秋学期開講
		金曜日 3 限

履修人数制限

ビジネス文化入門 4・5: 履修希望者が 15 名を超える場合には、抽選で履修者を定める。

ビジネス文化入門 6・7: 履修希望者が 20 名を超える場合には、抽選で履修者を定める。

授業内容

ビジネス文化入門 4・5 では、アルバイトなど、身近な場面を起点に、将来、企業やその他の職場で日本人と接する機会に必要とされるビジネス・コミュニケーションについて理解することを目指す。

ビジネス場面で使われる日本語表現や、コミュニケーションに必要な日本語使用の視点を学び、母国との違いを理解することを目指す。

ビジネス文化入門 6・7 では、将来、企業やその他の職場で日本人と接する機会に必要とされるビジネス・コミュニケーションについて理解することを目指す。

ビジネス場面で使われる日本語表現に加え、日本人とのフォーマルな場面でのコミュニケーションに必要な日本語使用の視点を学び、母国との違いを理解することを目指す。

教科書

ビジネス文化入門 4・5: 春学期『マンガで体験! にっぽんのカイシャ』

日本漢字能力検定協会

ビジネス文化入門 6・7: 春学期『ロールプレイで学ぶビジネス日本語』

スリーエーネットワーク

履修上の注意点

1. 評価は日本語能力によるものではない。

2. 課題の提出の遅延は、正当な理由がない限り、減点の対象とする。

日本語教育入門 5・6・7	若月 理恵	2 単位
		選択科目
		春学期・秋学期開講
		木曜日 4 限

履修人数制限

履修希望者が 15 名を超える場合には、抽選で履修者を決める。

授業内容

授業では、「教案作成」「教材作成」「リソース収集」を取り上げ、母国の学習者を対象とした初級日本語の教え方や教材作りについて学ぶ。特に直接法を使った新しい文型の導入方法に焦点を当てる。

教材

クラスで配布する

履修上の注意点

1. グループ活動

実際の教育現場で求められる「協働作業能力」を身に付けることを目的とする。従って、グループでの話し合い、分担作業に積極的に取り組むことが求められる。

2. 模擬授業

互いに生徒役になり、初級日本語の模擬授業を行う。

2020 年度 春学期 神田外語大学留学生別科 科目概要

2020 年 3 月発行

編集・発行 神田外語大学留学生別科

〒261-0014 千葉県美浜区若葉 1-4-1

電話番号 043-273-2056

無断転載を禁じます